

お 知 ら せ

伊方原子力発電所安全監視センター(仮称)の起工式について

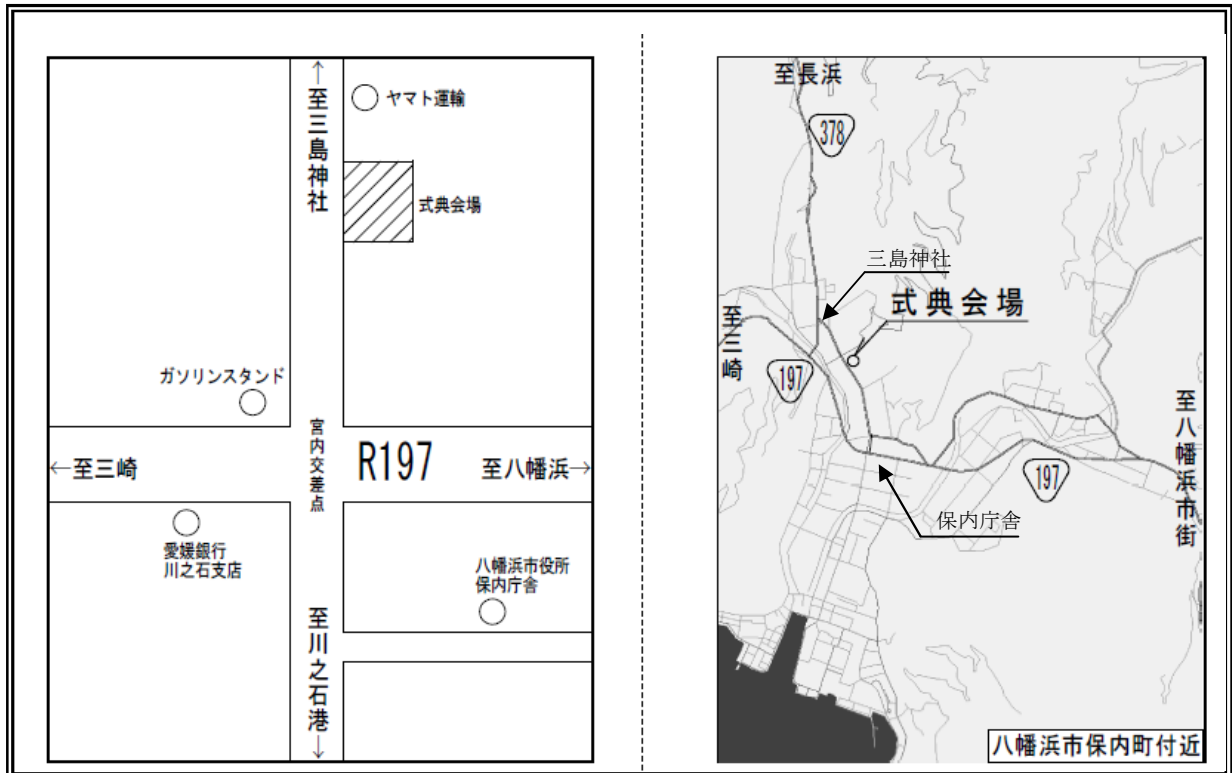
21. 11. 13
原子力安全対策推進監
(内線 2352)

伊方原子力発電所安全監視センター(仮称)の起工式が、次のとおり行われますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 平成21年11月20日(金) 11:00～11:45
- 2 場 所 八幡浜市保内町宮内1-485-1他
伊方原子力発電所安全監視センター(仮称)建設地
- 3 主 催 株式会社 大任建設 [建築工事]
堀田建設 株式会社 [建築工事]
四国通建 株式会社 [電気設備工事]
有限会社 谷口水道工業所 [衛生設備工事]
- 4 出席者 招待者、工事関係者 約40名
- 5 問合先 (株)大任建設 本社 電話 0894-22-5111
- 6 その他 駐車場有り

伊方原子力安全監視センター(仮称)起工式会場地図



完成予想図



平成22年10月開所予定

〈参考〉

伊方原子力発電所安全監視センター(仮称)概要

1 建設の目的

伊方原発周辺住民の安全・安心と地域の環境を守るため、県では、環境放射線の常時監視、環境試料の放射能調査、発電所への立入指導等を実施してきたところであるが、各業務を担当してきた衛生環境研究所環境調査課(松山市)と八幡浜支局環境保全課原子力安全室(八幡浜市)を集約・一体化し、地元で安全監視と緊急時対策の基幹施設を新たに整備することで、より迅速かつ的確な対応を図る。

2 建設地

住所:八幡浜市保内町宮内1-485-1他 面積約2,600㎡

3 開所予定時期

平成22年10月

4 建物設計概要

- (1) 鉄筋コンクリート2階建
- (2) 延床面積 約1,700㎡
- (3) 外観イメージ 別紙のとおり
- (4) 設計のポイント
 - ① 安全監視業務の機能性の確保対策(試料搬入性、作業動線等を考慮した室配置等)
 - ② 緊急時・防災対策(建築基準法の1.5倍以上の耐震性、浸水対策等)
 - ③ 環境・周辺配慮対策(温暖化対策設備、建物の配置、外観、配色の配慮)

5 センターの機能・役割

- (1) 環境放射線の放射線テレメータシステムによる常時監視、可搬型測定器による定期測定
- (2) 環境試料中に含まれる放射性物質の調査・分析
- (3) 伊方原子力発電所への立入調査による安全確認・指導
- (4) 伊方原子力発電所から排出される排水調査
- (5) 緊急時環境モニタリングの実施
- (6) 放射性物質の分析方法に関する調査・研究